キャラクター名

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハィロゥ ハヌマーン	ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	オタサの騎士（マスターサムライ）
オプショナル		年齢		性別	
覚醒		衝動		初期侵食率	4 %
出自		経験		邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	0	0			1
感覚	4	1	3			8
精神	2	0	0			2
社会	1	0	0			1

HP	24
行動値	33
(非装備時)	33
戦闘移動	38
全力移動	76

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	10		射撃	1		ＲＣ	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：天文学	5	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
光の舞踏+切り払い（リアクション）	白兵	8r+10				白兵を感覚で行える光の舞踏と、ドッジを白兵で行える切り払いのコンボって可能でしょうか？
光の剣+戦いの予感+スピードスター（セットアップ）		0		69		全力移動を行った後に白兵移動を行う。装甲無視。攻撃力-[5-LV](最大0)。メジャーアクションを２回行える。C値+１。１シナリオ１回
		0				
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
情報収集チーム	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
神速の担い手くスピードスター>	P	N		
オタサの姫	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
先手必勝	5	-	常時	-	自身	自動	-	
効果：	【行動値】を+[LV×3]。基本侵食率+4							
ｺﾝｾﾝﾄﾚｲﾄ:ｴﾝﾊｲ	2	2	ﾒｼﾞｬｰ	-	-	-	-	
効果：	クリティカル-LV							
スピードスター	1	5	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ	至近	自身	自動/-	Dロイス	
効果：ラウンド間、あなたが次に行う攻撃の攻撃力に+[あなたの【行動値】]する。このラウンド間はリアクションができない。１シーン１回。								
光の舞踏	1	2	ﾒｼﾞｬｰ/ﾘｱｸｼｮﾝ	武器	-	白兵	-	
効果：卓越した感覚で近接戦闘を行うエフェクト。研ぎ澄まされたその感覚はあらゆる間合いを支配可能とする。このエフェクトを組み合わせた判定は【感覚】で判定を行える								
切り払い	1	1	ﾘｱｸｼｮﾝ	至近	自身	白兵	-	
効果：	このエフェクトを組み合わせた判定で、あなたはドッジを行える							
光の剣	2	2	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ	至近	自身	自動/-	-	
効果：	白兵武器作成。命中：0、攻撃力[LV+4]、ガード値：3、射程：至近							
戦いの予感	3	2	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ	至近	自身	自動/-	-	
効果：	【行動値】を+[LV×□]。１シナリオ１回							
一閃	1	2	ﾒｼﾞｬｰ	武器	-	対決/白兵	-	
効果：	全力移動を行った後に白兵移動を行う。							
吠え猛る爪	1	2	ﾒｼﾞｬｰ	武器	-	対決/白兵	-	
効果：	装甲無視。攻撃力-[5-LV](最大0)							
ライトスピード	1	5	ﾏｲﾅｰ	至近	自身	-	100↑	
効果：	メジャーアクションを２回行える。C値+１。１シナリオ１回							
	★							
効果：								
効果：								
効果：								

モチーフ：スター●ォーズ

―――――――――――――――――

人類の未知なるエネルギー「モエ」を司り、二刀一対の光刃の剣「セイバリウム」を用いて戦う、愛と正義の守護者「オタサの騎士」。
古来より脈々と伝わる武芸「オタ=ゲイ」を極めし「オタサの騎士」が、「モエ」をその身に宿す「オタサの姫」と邂逅するとき、「オタサの騎士」は「モエ」のパワーを得てどんな奇跡でも起こせるとされている。
しかし、現代では「オタサの騎士」は廃退の一途を辿っている。

セムシンは最年少で「オタ=ゲイ」を極めし者「マスターサムライ」の称号を得た「オタサの騎士」である。
年若いながらもUGNエージェント（チルドレン？）として数々の功績をあげている実力者。
「モエ」を極めるために「オタサの姫」を求めるあまり、女の子を見かけると声をかけずにいられないのが玉に瑕。
口説き文句は「君が僕の求める”姫”なのかな？」

―――――――――――――――――

オタサの騎士…「モエ」を司り、二刀一対の光刃の剣「セイバリウム」を用いて戦う愛と正義の守護者。エフェクトにより二刀一対の光刃「セイバリウム」を出せる持つ者だけがなれるという特別な騎士。「モエ」を修得することによって人類最強の力を得られるとされているが、「モエ」のパワーは科学的根拠に乏しく、現在はほとんど信じられていない。（小規模な変な宗教みたいな扱いなのかなと思います。）

モエ…人類の未知なるエネルギー。「オタサの騎士」の間では人類最強のパワーと言われているが、詳しいことは現代の科学技術をもってしても解明されていない。古来、オタサの騎士は「モエ」を操ることで絶大な力を得ていたという。「モエ」に至るための道が「オタ=ゲイ」と「オタサの姫」である。